

地域生活支援センター すたあと

運営方針

障害福祉サービス事業、地域生活支援事業を柱とし、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスを提供します。
一人一人に寄り添いながら共に考え、「願い」や「思い」を大切に支援をしていきます。

事業内容

居宅介護 短期入所 行動援護 移動支援 日中一時支援 福祉有償運送サービス

サービス利用日・時間

12月31日～1月3日と、職員の研修日を除く日を休日とする。
ただし、管理者が必要と判断した場合、利用者に通知し臨時休業することがあります。

事業所概要

地域生活支援センターすたあと

所在地／豊橋市牛川薬師町 10 番地 南無三館西館

TEL／0532-51-6885

FAX／0532-51-6886



<短期入所>

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。
日常生活における基本的な生活習慣（整容面・洗濯・調理）等、支援者と一緒におこなうことで利用者一人一人のニーズ、自立支援課題に向き合い、体験・経験を通して自立心を養い高めるための支援を提供します。

<日中一時支援>

日中生活を豊かに過ごしたい方に、主に昼間において日中活動の提供、排せつ、食事の介護等を行います。
少人数での活動なので、一人一人の希望に沿う日中活動の設定（個別・グループプログラムの用意）が可能です。

<居宅介護>

・身体介護

自宅での食事・入浴・排せつ等などの介助を行います。

・家事援助

自宅での食事作りや掃除・洗濯等をお手伝いし、生活等に関する相談及び助言等も行います。

・通院介助

円滑に通院先へ外出できるよう移動を支援し、必要に応じて通院先での受診等の手続等の介助を行います。

<行動援護>

行動に著しい困難を有する人が行動する際に、障害の特性を理解した専門の支援員が、危険を回避するために必要な支援、外出時における移動中の介護・排せつ・食事等の介護の他、行動する際に必要な援助を行います。

<移動支援>

一人での外出が不安な方の、外出時の付き添いを行います（散歩・買い物・プール等）。
外出先での排せつ・食事等の介助が必要な場合の支援も行います。

<福祉有償運送>

十分な運送サービスが確保できないと認められる場合に個別輸送サービスを提供し、社会参加を支援します。
※他の福祉サービスと組み合わせることを基本としています。運送料は実費負担となります。

＜すたあとが大切にしている事＞

『いつまでも、その人らしく住み慣れた地域で社会の一員として生活し続けられるよう、多様なニーズを把握し、地域生活の中で本人に寄り添って支援に努める。』

- ・コミュニケーションを大切に感謝の気持ち、謙虚な態度、互いを認め合う関係づくりに努める。
- ・関係機関と連携・協力、地域とのネットワークづくりを大切にする。

＜すたあと独自の活動＞

マザーズサロン

障害を持つ親御さんを対象に『マザーズサロン』を年2回開催
直接親御さんと対話をし、意見交換の場として大切にしている。



すたあとマルシェ

近隣の方に日々の感謝とすたあとを知っていただく機会として開催
地域のボランティア団体つくし・施設・大学・高校の協力していただいている。

地域と連携した防災訓練の開催

いざという時に近隣・施設・大学等協力体制がとれるよう年1回開催している。

事業所所在地図

